

平成28年7月1日発行

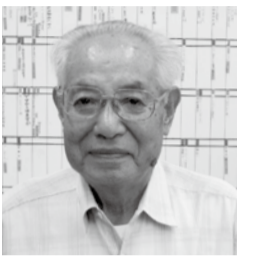
浜須賀地区まちのちから協議会 編集会

発行責任者 青木三郎
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号
TEL 0467 (87) 1101

印刷 仲手川印刷

浜須賀まちのちからニュース

浜須賀まちのちから



浜須賀地区まちのちから協議会 会長
青木 三郎

平成24年8月、市長に呼ばれました。その内容は、自治基本条例第25条(コミュニティ)、第26条(協働)にその根拠として新しい組織を地区と市の協働で設立をモデル地区としてお願いしたいとのことでした。早速地元に戻り自治会連合会、浜須賀会館管理運営委員会の役員と協議をし、新たな地域コミュニティの取り組みとして、自治会をはじめ地区内の各種団体が一堂に会し、住みよい浜須賀づくりを考えていく協議の場(仮称)浜須賀地区まちから協議会(入)や地区に存在する資源力を結集する場」の設置を進めていくこと



浜須賀中学校 校長
亀田 春彦

皆さまこんにちは。日頃より生徒たちの見守りや地域行事を通して、生徒たちの健全な育成に向けて、大変お世話になっております。私は、平成24年4月1日より浜須賀中学校に着任しました亀田春彦と申します。2年間は本校の教頭として、その後校長として3年目を迎えます。さらに30数年前には新任教員として6年間この浜須賀中で勤務しましたので、足かけ11年目となります。どうぞ宜しくお願いいたします。私は平日頃から、子供たちの教育は単に学校だけでなく、学校・家庭・地域社会が、それぞれの適

まちのちからの経過と今

としました。

当地区ではともども、浜須賀会館管理運営委員会の委員は各団体の代表者の集まりで構成されていますので、皆が意見を言う場と言いうものは確立されております。ただ、それぞれの機能の棲み分けも考える必要があることから、まず協議の場の設立準備会を組織しました。仮称ではありますが、「まちから」とは言いづらいなどの意見があり、市に確認したところ「まちから」という表現は使わなくてもよいとのことでした。そこで、名称は「浜須賀地区まちのちから協議会」とし、協議会規約

も定め、平成25年5月9日に設立総会を開催し、名称も規約も全員一致可決されました。その後、運営が進むにつれ規約については、実態に即した形に合わせたり、市全体の統一感を持たせるための字句訂正をしたりなど、臨時総会を開催しながら、直近では平成28年3月29日をもって現在の体制で動き出しております。

今年の事業計画は、まず、広報紙を7月1日に発行する予定としました。年度初めですので、年間計画を掲載するようにと、各団体にお願いをいたし、地域の皆様方の関心をもたれるように全戸配布

としました。その後、11月、3月には回覧を予定しております。そのほか、地区の皆様への周知の取り組みとして、ホームページの事業につきましては、現在のところ検討中です。

恒例の市民集会は7月16日(土)午後1時30分から浜須賀会館で実施いたします。浜須賀会館に設置しております「目安箱」にお寄せいただいたご意見・ご質問を参考に、当日は市長をはじめ関係部課長との意見交換をしていきたいと考えております。なお回覧も実施いたします。地区防災訓練につきましては、11月5日(土)に予定しております。今年も同日に内閣府が行う津波の避難訓練と合わせて実施する方向で市と調整をしておりますが、その内容については各自自治会・自主防災会及び防災リーダー等

地域社会と学校・家庭との連携の大切さ

切な役割分担を果たしつつ、相互に連携して行われることが重要であると考えております。

家庭は親子を中心とした人間関係づくりの場、学校は同年齢の児童生徒を中心とした人間関係づくりの場、地域はさまざまな立場の多くの人々が共に支えあい、つながり合う場です。その特性と役割を大切にしながら、三者が一体となった組織的な活動を展開することが学校経営にも求められています。

この浜須賀地区は神社、仏閣がない珍しい地区ですので、意図的に人々が集う機会をつくらなければ、人間関係が希薄となり、互いに支え合おうとする意識が弱まり、家庭が孤立化してしまいます。浜須賀まちのちから協議会は、浜須賀会館を拠点として、防災、環境、子育て、地域行事等、多方面の活動の中心となり、地域の発展のために大きな役割を担っております。

本校でも、浜須賀会館まつりやビーチクリーン、子ども料理教室等に積極的に生徒ボランティアを送り出し、地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成に向けて、取り組んでいこうと考えております。

浜須賀中学校は地域の皆さまに支えられ、開校41年目を迎える9000名を超える卒業生が巣立っており、それぞれの立場で活躍しているところです。今年度は普通学級18クラス、特別支援学級3クラス、合計21クラス、686名の生徒が在籍し、茅ヶ崎で2番目の大規模校となりました。

「あいさつが響き合う学校」「保護者・地域から信頼される学校」「安全できれいな学校」をめざして、全職員が「チーム浜須賀」として組織的に取り組んでいく所存です。今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

通じてお知らせいたします。定期的な取り組みとして、若いお母さん方に大変人気があります「すこやか赤ちゃんサポート」は、毎月第3木曜日に浜須賀会館で実施しております。子育て奮闘中のお母様と赤ちゃんを地域ぐるみで支えていこうという取り組みです。話し相手やサポートをしていただける方を募集中ですので、ぜひ浜須賀会館までお問い合わせください。

また、浜須賀地区まちのちから協議会には環境部会、防災部会がございます。それぞれ関係する部署と協議をされ、地域の皆様方の奉仕者として活動をしてまいります。

今年度も浜須賀地区まちのちから協議会の取り組みにつきまして、皆様のあたたいご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

鉄砲道の自転車レーンの共用開始に伴い 地域と連携した啓発活動のご報告

平成28年3月23日から鉄砲道の自転車レーンの共用開始が始まりました。これは平成25年の市民のつどいに、地域のお年寄りの方々より、鉄砲道の歩道を歩くのに、若者が自転車で歩道をスピードを落とさず走るのでも怖いという声があり、地域として小、中の先生に呼びかけをしたり、地域を挙げて交通安全に取り組んでまいりました。関係機関のご協力により、この自転車レーンが2年半で通行可能になりました。去る4月13日に茅ヶ崎警察署や茅ヶ崎自転車プランアクション22、市関係課等のご協力により、マツモトキヨシ茅ヶ崎市松が丘店を起点に、夜光副市長、浜須賀地区まちのちから協議会青木会長、茅ヶ崎警察交通課長さん方々の自転車の安全走行についての挨拶のあと、浜須賀地区まちのちから協議会や、地域の皆さんで自転車による率先走行や、実施区間の啓発活動を行いました。

「自転車も乗れば車の仲間入り」「自転車は左側通行」というキャッチフレーズを合言葉に鉄砲道だけでなく茅ヶ崎の交通安全に皆さんで取り組みましょう。



浜須賀地区自治会連合会

浜須賀地区まちのちから協議会が発足いたしました。各単位自治会の集合・連合組織である「浜須賀地区自治会連合会」は、浜須賀地区まちのちから協議会に地区内で活動する各種団体の組織する一団体として参画しております。自治会は今後も浜須賀地区の中心的な役割があります。自治会の

浜須賀地区社会福祉協議会

昨年度には当社協設立30周年記念事業として「福祉マップ」保存版を作成し、4月に全戸配布をしました。ご自宅付近においてご利用下さい。

平成28年度の事業活動も早や3カ月が経過しましたが、今年度の主な事業企画の日程をお知らせいたします。

- サロンはますか 毎月第2、第4金曜日
- 福祉講座 7月、2月に各1回

浜須賀地区民生委員児童委員協議会

65才以上在宅高齢者実態調査を終えて

昨年5月12日から7月31日までの約2カ月半に渡り、標記の調査を実施しました。3年に一度のこの調査は、市内の全民生委員が高齢者宅を訪問し、調査票に基づき聞き取り調査をします。その結果が報告書にまとまりました。

市全体の人口は増加傾向にあり、65歳以上の高齢者はその増加率より高くなっています。調査で

活動する事業として、最近特に重要となってきました自主防災組織の運用・強化、環境組織の育成、それらに関することや自治会員の親睦を深める取り組みなどが挙げられますが、自治会内の融和を図りながら運営していく中で、いろいろ課題も出てきます。そのような時、互いに課題を持ち寄り、協力し、浜須賀地区に住民でよかつたといわれるようにみんなで頑張ります。

敬老のつどい

9月3日(土) 77歳以上の方

サポートはますか

毎週 月、火、木、金 (9時30分～12時)

ふれあい昼食会

毎回 11時～ 対象者にご案内

5月20日(金) ▼平和町、浜須賀 (1回目) 済

6月17日(金) ▼三が丘、オーベル、菱沼海岸、菱沼海岸緑 (1回目) 済

7月1日(金) ▼松浜、浜須賀住宅、松涛会、翠松会 (2回目) 済

3月3日(金) ▼菱沼南部、松が丘ハイツ (2回目) 済

10月22日(土) ▼会館まつり時の福祉バザー (2回目) 済

12月16日(金) ▼三が丘、オーベル、菱沼海岸、菱沼海岸緑 (2回目) 済

1月20日(金) ▼松浜、浜須賀住宅、松涛会、翠松会 (2回目) 済

3月3日(金) ▼菱沼南部、松が丘ハイツ (2回目) 済

10月22日(土) ▼会館まつり時の福祉バザー (2回目) 済

わかつた浜須賀地区の特徴をお知らせします。

・65歳以上の高齢者は3643人で75歳以上が5割を超えています。

・「一人暮らしの高齢者」と「高齢者のみの世帯」の割合は、合わせて5割を超えています。

・健康状態は「良い」と答えた人が4割を超えていて、「普通」と答えた人と合わせると約9割の人が元気に暮らしているとい

浜須賀地区体育振興会

浜須賀地区体育振興会は、今年40周年を迎えます。新たな気持ちで、活動を進めてまいりますので、皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

本年度も球技大会、納涼祭、体育祭など恒例行事の開催と茅ヶ崎市主催の大会への参加を予定しておりますので、奮ってご参加下さいますようお願い致します。

事業計画

- ・球技大会 6月12日(日)
- ・納涼祭 7月23日(土)
- ・体育祭 10月2日(日) (予備日9日)
- ・浜須賀会館まつり(模擬店・展示) 10月22日(土)
- ・教室 ソフトバレー(毎週木曜日)

浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

浜須賀小学校区青少年育成推進協議会(浜須賀推進協)は、小学校区を単位として青少年に関わる団体や地域の人々が中心になり組織されています。

私たち推進協は、現代社会において子どもたちが親や先生以外の大人と顔見知りになることが難しくなってきたのではと考え、「見守り強化日パトロール」「夏期夜間パトロール」「ワンダフル隊」

【子ども110番の家 協力力依頼】

などへの参加協力 活動計画は都合により変更・追加もありますが、民生委員児童委員の活動の一助となるよう心掛けていきます。

上がった大会でした。



ペタンクAチーム準優勝

○ファミリーバドミントン大会 3月6日(日) 第3回地区別親善ファミリーバドミントン大会が総合体育館で開催され、4チームが参加しました。年々競技レベルが向上し、どの試合も白熱した戦いが繰り広げられました。



○ファミリーバドミントン大会 3月6日(日) 第3回地区別親善ファミリーバドミントン大会が総合体育館で開催され、4チームが参加しました。年々競技レベルが向上し、どの試合も白熱した戦いが繰り広げられました。

『子ども大会・ビーチクリーン』 9月24日(土) 浜中ボランティアを募り、小学生と一緒に海まで歩き、ビーチ清掃のあと綺麗になった砂浜でスリッパ飛ばしなどのゲームを行います。



子ども料理教室

『子ども料理教室』

7月26日(火)

浜中家庭部と小学生が一緒に料理を作り、食べて、ゲームなどを行います。



子ども大会・ビーチクリーン

緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

緑が浜小学校区青少年育成推進協議会（緑が浜推進協）は浜須賀地区と松浪地区の二つの地区で構成されています。地域、学校と協力し合い、より良い子どもたちの育成のために活動しています。

今年度の緑が浜推進協の行事は、昨年度同様に、「みどりの子夏まつり」、「本物に触れよう講座」、「親子釣り大会」をメインに他団体と協力、参加を予定しています。それと共に青少年育成活動の推進の為の研修会、勉強会等も行いたいと思っています。

他団体と協力する行事としては「緑が浜小みどりっこ見守り隊」

「子どもを守る地域の会」等、今年度も積極的に参加協力して行きます。

今後の予定
みどりの子夏まつり

8月7日(日)

親子釣り大会

7月に汐見台推進協と共催

本物に触れよう講座

内容、日時未定

写真は昨年度、「本物に触れよう講座」で、かおかおパンダさんと子どもたちと描いた作品です。

浜須賀小学校PTA

「ここ数年、浜須賀小学校PTAでは、気軽に活動のお手伝いをしていただけるハマスカサポーターの制度作りや、広報紙「はまゆづ」を活用したPTA活動の見える化などを行うことで、多くの方々が関心を持ち、参加していただけるPTAを目指して参りました。今まで様々な形でPTAに参加して下さった保護者の方々から「やって良かった」「楽しかった」との感想を多くいただいております。

送ることができるよう、校長先生をはじめ教頭先生、諸先生方、職員の方々、地域の皆様と協力し、子ども達を育てて参ります。今後とも皆さまのご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

主な活動予定 PTA総会(4月)・運動会支援(5月)・ジュニアライフセービング(7月)・親



夏休み親と子の工作教室



ジュニアライフセービング



浜須賀中学校学級代表者会

浜須賀中学校学級代表者会は、PTA組織ではありませんが、学校と保護者が連携・協力して、浜須賀中学校の教育を進展させることを目的として活動しています。

各学級から2名ずつ(特別支援級は1名)選出され、平成28年度は37名の学級代表者と職員8名(校長・教頭・教務主任・各学年主任・生徒指導担当)で構成されています。

年間5回の定例会を持ち、役員会・学年会・全体会を行っています。

- (1) 整理の手伝い、保護者・職員合唱の参加(10月)
- (2) 花の植え替え(年3回)と水やり(花ボランティア)
- (3) リサイクルバザーの企画・運営(3月)
- (4) 学級・学年懇談会、茶話会などの企画・立案
- (5) 浜須賀会館まつりへの参加(おでん販売:10月)
- (6) 青少年育成推進協議会の役員(浜須賀・松浪・緑が浜)
- (7) 浜須賀会館管理運営委員会の委員
- (8) 浜須賀地区まちのちから協議会の委員
- (9) 子どもを守る地域の会の委員
- (10) 合唱大会での受付、駐車場

浜須賀中学校



体制をつくり、生徒一人一人を大切にしたい教育を目指します。

今年のキャッチフレーズ

- 「生徒が通いたい」
- 「保護者が通わせたい」
- 「教師が勤めたい」
- 「地域が応援したい」
- 「学校を目指して」

- (1) 今年度の重点目標は昨年に引き続き、次のとおりです。
- (2) 校内研究の充実による、よりよい授業の創造
- (3) 一人ひとりの生徒を大切に、生徒指導・特別支援教育の充実
- (4) 地域行事への積極的な参加と、生徒ボランティア活動の推進

浜須賀小学校



今年のキャッチフレーズ

本校の学校教育目標である『未来をひらく浜小の子』遊ぶ、学ぶ、助け合う、です。教育活動を貫く不易な方向性として学校の教育活動全体を通して、①健康で笑顔のある関係性、②学び・考える関係性、③思いやりのある豊かな関係性、の3つの関係性を昨年同様創造し続けます。

「地域と協働した授業づくり」
浜須賀小学校は、本校の学校教育目標のもと、特別支援教育や心の教育の充実を通して子供たちの学びの質の向上を目指して平成28年度をスタートいたしました。また子供たちにとって安心・安全な教育環境の実現に向けてこれまで通り取り組みを開始しております。そして、学校全体が教職員・児童・保護者・地域による「共に学びあい、共に育ちあう学校」として稼働し、未来の浜須賀地域や茅ヶ崎市、ひいては日本や世界を

今後とも温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

(亀田春彦校長)



花苗の植え替えボランティア活動

創りだす子供たちを育成する場となるよう今後も邁進してまいります。

特に昨年度から、「共に学びあい、共に育ちあう学校」を目指して、地域に根づく授業づくりに力を入れております。浜須賀会館祭りに特別支援学級の子供たちやクラブの子供たちが参加する活動に加え、地域に多数存在するデイサービス施設の実地調査をもとに、お年寄りの方々について考えていく授業が3年生によって生み出されました。印象深いのは訪問した子供たちが、その日にサービスをうけるお年寄りの方々の事を考えに考え抜いて生み出した、プレゼントの歌や演奏を演じて喜んでいただけただけという事です。また、5年生ではペットの学習が深まり、猫を守っていく活動の一環として地域で募金活動を実施し、10万円を超える寄付を愛護団体に行うことができたのも、地域の方々のご協力なしにはできなかった教育的事実の一つです。平成28年度も地域を創る子供たちに必要な、地域に根差した授業づくりを、「アクティブ・ラーニング」「心の教育(人権教育)」をキーワードに取り組んで参ります。そして子供たちだけではなく、教職員・保護者・地域の方々が共に学ぶ楽しさ、学ぶ喜びを再確認し、学び合う地域＝浜須賀を共に創造していくことを願っております。

今年度も、本校の教職員と地域・PTA・保護者の皆様と共に協働して、「大人」として目の前の子供たちの育成に、しっかりと・じっくり・しなやかにかわっていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

(栗原幸正校長)

今年度も、本校の教職員と地域・PTA・保護者の皆様と共に協働して、「大人」として目の前の子供たちの育成に、しっかりと・じっくり・しなやかにかわっていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

(栗原幸正校長)

今年度も、本校の教職員と地域・PTA・保護者の皆様と共に協働して、「大人」として目の前の子供たちの育成に、しっかりと・じっくり・しなやかにかわっていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

(栗原幸正校長)

緑が浜小学校



今年のキャッチフレーズ
すべては子どもたちの
『心の笑顔』のために

一人一人の子どもの無限の可能性を引き出し、子どもたちの輝く瞳と心の笑顔があふれる学校にするために、あらゆる教育活動を通して、全教職員が一丸となって一人一人の子どものかけがえのない成長に向けて全力投球していくという決意を込めたものです。

子どもたちの輝く瞳と心の笑顔があふれる
学校づくりを目指して

本校の教育理念は、建学以来、『人は人によつてのみ、人になる』としております。子どもたちは、人とのふれあいや関わりを通して、知恵をつけたり、考えたり、感じたりしながら様々なことを学んでいきます。次代を担う子どもたちを育んでいくために、義務教育9年間の中の小学校6年間にお

浜須賀会館管理運営委員会

浜須賀会館は茅ヶ崎市のコミュニティセンターの一号として開設されて33年目になります。当館は、地域集会所・老人憩の家・図書館分室からなる複合施設です。

地域の皆様にご利用が良いよう配慮されています。

指定管理者制度が平成17年度に導入されて、一期4年の3期目の最後の年となります。気を引き締めて会館一同業務に当たりたいと思います。

さて今年度も地域の皆さんの

ける「学び」が、人間教育の基盤となることは言うまでもありません。それだけに、私たちに課せられた責任は重大です。毎年、6年生が本校を巣立っていくときに、一人一人が、自分の夢を堂々と語る事ができる学校にしていくことを思っています。

今年度は、『すべては子どもたちの心の笑顔のために』を教職員の合言葉といたしました。緑が浜小学校を、子どもたちも、私たち教職員も、保護者や地域の方々もみんなが「私たちの学校」と心から言えるよう、6年間のあらゆる教育活動を通して、全教職員が一丸となって、一人一人の子どものかけがえのない成長に向けて全力投球していく所存です。その中で、「学習指導」と「学級・学年経営」を両輪として、学校経営を進めていきたいと考えておりますので、今年度も、本校の教育活動に温かなご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

(吉野利彦校長)

防災部会

自然災害と隣人同士の助け合い

私達は自然があるから生きていきます。しかし、自然は恵みだけでなく過酷な災過を被ることもあります。日本は自然に恵まれた国ですが災害多発国でもあります。世界最大の海と世界最大の大陸の間にある国です。世界で発生する大地震の約20%がこの狭い日本周辺で発生し、世界の活火山の10%が日本に存在しています。寒流と暖流、偏西風と偏東風が交差し、台風は吹き寄せられ竜巻、豪雨、豪雪、土砂災害、水害、噴火に見舞われる国です。自然の災害や社会的災害には行政とともに、

環境部会

「環境未来都市」をめざす取り組みの中でも、ゴミの処理は重要な課題の一つとなっています。近年、社会におけるゴミの増大に伴い焼却炉の能力不足、焼却による大気汚染や化石燃料消費の増大、処理コストの増大は大きな問題となっています。

環境問題、資源リサイクルと云った社会背景にマッチする生ゴミリサイクル処理を検討する必要があります。



環境部会の様子

「環境未来都市」をめざす取り組みの中でも、ゴミの処理は重要な課題の一つとなっています。近年、社会におけるゴミの増大に伴い焼却炉の能力不足、焼却による大気汚染や化石燃料消費の増大、処理コストの増大は大きな問題となっています。

環境問題、資源リサイクルと云った社会背景にマッチする生ゴミリサイクル処理を検討する必要があります。

地域、隣人が支え合い助け合って困難を乗り越えてきた国です。今、必要なのは自分や家族のための最小共同体です。住んで楽しい街、隣近所の人達と心が通い合う、向こう三軒両隣の隣人、自分の事は自分で対応することが原則ですが、それでも困ったときはお互いさまで助け合い、支え合うことのできる隣人、死ぬまで住み続けたい街にするための隣人です。ゆえに、隣人同士や向こう三軒

両隣など、目の届く範囲の結びつきや顔の見える近隣共同体が機能してこそ、結果として「自主防災認識」や「広域共同体」を支えることになるのです。

必要にこたえられる事業を組み立て、会館に気軽に足をお運びいただけるようにしたいと考えています。

体の心配に関しては茅ヶ崎市立病院の各科の部長先生にお越しいただき、病院では質問できないこともお聞きします。また、シニアエアロビクスは60代から幅広い皆さんが月に2回インストラクターの指導の下、有酸素運動を音楽に合わせて行います。

その他、料理教室は地域のシェフに来ていただくなど、親しみや

すく楽しい料理教室を目指しています。

音楽教室は東京芸術大学のOBさんに来ていただき本格的なオペラを楽しんでいただく予定にしています。

小学生、幼児にたいしては夏休みには映画会をいたします。

10月には会館のメインイベントである浜須賀会館まつりを行います。

お正月にはカルタ大会を計画しています。

今年も、2月には寒仕込みの味噌作り教室をいたします。このように年間を通して色々な事業を展開していきますので回覧板をご確

認の上で参加ください。

浜須賀会館は5名以上のお仲間同士でメンバー登録をいただければ、使用可能となります。

是非、お仲間との研鑽の場所として、また趣味の向上のためにご利用いただき、また健康づくりのたいと思えます。

分からないことは何でも気軽にお電話してください。



図書コーナーの様子

すこやか赤ちゃんサポート

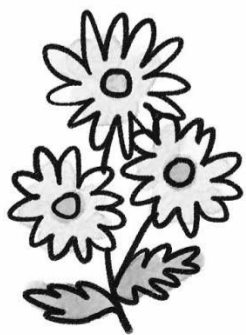
今年もかわいい赤ちゃんが浜須賀会館大広間55畳に大集合しています。

絵本の開き読み・赤ちゃんとお母さんが触れ合う手遊び・お母さんたちのちょっとした制作タイム・保健師さんの大切なお話等が行われています。

少し躊躇してしまう方も大丈夫です。やさしい地域のおばさんが赤ちゃんの面倒をしばしばも受け止めます。是非、浜須賀会館に来てください。

場所▼浜須賀会館大広間
 問い合わせ(87)11001
 日時▼毎月第3木曜日
 9時30分～11時
 ※一緒に活動してくれるスタッフを募集しています。ご連絡お待ちしております。

編集後記



28年度初めの6号は全戸配布でお届けです。浜須賀地区のそれぞれの団体の活動を団体ごとに、解りやすく掲載しました。地域の皆さんには、一人でも多く、それぞれの団体の活動に参加して頂きたく思います。

鉄砲道の自転車レーンも皆さんの声があったから実現しました。

浜須賀地区まちのちから協議会は皆さんが課題を出し合い、共有し行政と協働で問題解決を図ってまいりますので、皆様方のご協力とご理解を宜しくお願いします。

浜須賀地区まちのちから協議会 古谷、角田